

AI 導入で資源循環・廃棄物処理に画期的変化始まる

IoT、AI(人口知能)による社会変革が目覚ましい。3月3日のセミナーでは、IoTによる資源循環・廃棄物処理の新展開と題し、住民への広報、リサイクルビジネスや廃棄物の収集運搬、適正処理、災害廃棄物処理等業務への先駆け事例の発表と今後の展開を議論した。

続く今回のセミナーでは、現在、人々の耳目をひきつけている“AI”と資源循環・廃棄物処理の現在と今後の展開についてご紹介、議論する。まず、『決定版 AI 人工知能』著者NTT データ樋口晋也氏に「AIの基本知識とAIと人のこれから」について方向性を話していただき、経済産業省、環境省から「AIと日本の政策」についてご説明いただく。続いてAIを導入した資源循環や廃棄物処理事業の最新事例を紹介し、課題、展望について意見交換する。皆様のご参加をお待ちしております。

日時：2017(平成29)年10月6日(金) 13時～17時(受付12時15分～)

場所：北とぴあ 7階 第2研修室

〔交通〕 ・京浜東北線 王子駅北口より徒歩2分 ・地下鉄南北線 王子駅5番出口直結

〔定員〕 120名(事前申込み制)

〔参加申込み〕 学会ホームページ(<http://jsmcwm.or.jp/>)から申込みください。

〔参加費〕 事前振込(会員) 5,000円(非会員) 7,000円(学生) 3,000円(懇親会) 4,000円

【プログラム】

13:00～13:05 開会の挨拶 廃棄物資源循環学会理事 中村恵子

基調講演

13:05～13:35 「AIの基本知識と社会変化 ～人とAIは共生できるのか」
NTT データ技術開発本部
エボリューション IT センタ
AI ソリューション開発担当 樋口晋也

AI と日本の政策

13:35～13:55 「AI活用ルールー新産業構造ビジョン」 経済産業省 経済産業政策局
産業再生課 織田深志
13:55～14:15 「AIと資源循環政策」 環境省 環境再生・資源循環局
循環型社会推進室 小岩真之
14:15～14:25 休憩

AI 導入で資源循環・廃棄物処理に画期的変化始まる

14:25～14:45 「AIで需要予測し無駄な生産と廃棄物発生抑制」 (一財)日本気象協会
先進事業課 本間 基寛
14:45～15:05 「情報技術による資源循環・廃棄物処理の進化」 (株)シタラ興産
代表取締役 設楽竜也
15:05～15:25 「ごみ焼却施設におけるAI活用」
(一社)日本環境衛生施設工業会 竹田 航哉
15:25～15:35 休憩

AIは資源循環・廃棄物処理をどのように変えられるのか

15:35～15:50 「資源循環・廃棄物処理とAI導入の展望」 国立環境研究所
社会環境システム研究センター
環境社会イノベーション研究室長 藤井 実

15:50～16:40 パネルディスカッション
コーディネーター：国立環境研究所 藤井 実
パネリスト：上記講演者

16:40～16:45 閉会の挨拶 廃棄物資源循環学会副会長 長田守弘

懇親会

17:15～19:00 北とぴあ 17階 山海亭